

いまさら聞けない!?

ジオパークってなんなの!?

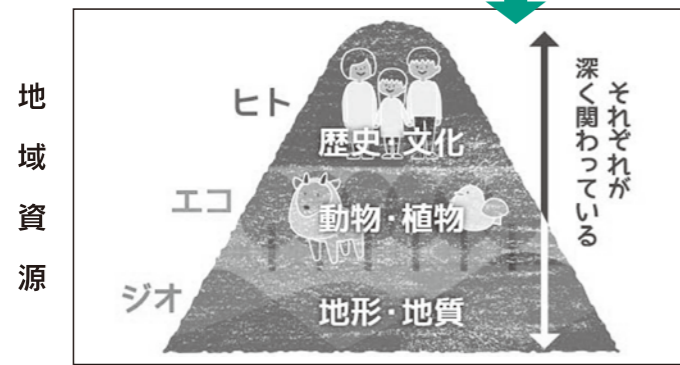


八峰町全域をエリアとする八峰白神ジオパークは、日本ジオパークに認定されて今年で10年になります。「ジオパーク」という言葉は聞いたことがあるけれどそれって何なの?という方も居ると思います。ここでは、ジオパークの考え方について紹介していきます。



ジオパークとは、**地球科学的に意義のある場所**などが、いろいろな考え方(保護・教育・持続性)で**管理された1つのまとまったエリア**のことです。

▶ジオパークプログラムの目的 ※2015年にUNESCO(ユネスコ)の正式事業となる
持続可能な社会をつくり、地域の「宝物(地域資源)」を守り、未来に引き継ぐしくみ



ジオパークって「地質」だけだと思っていたけど、私たちの生活や文化も含んでいるんだね!



⇒例えば) 八峰町は「ハタハタ」が有名ですね。なぜか!
★大地の動きや地形が関係している!? ★山、森、川も関係している!?
★ハタハタのおいしい食べ方!? ★地球温暖化でハタハタにピンチが訪れている!?
…そんなことを考え、学び、未来にむけて発信・行動していく場所が「ジオパーク」です。

※日本ジオパークは世界遺産とは異なり、4年に1度再認定審査があります。審査を通じて活動の質をどんどん上げていこうというものです。八峰白神は今年が再認定審査の年で、11月に現地調査が行われます。

八峰白神ジオパーク推進協議会でも、地域にある宝物を未来につなげるため活動しています!

白神を未来へつなぐ



~20年後も住み続けられる地域に~

八峰町の人々は、白神の大地と共生しながら生活してきました。今後は人口減少という大きな課題に直面しています。私たちは、ジオパーク活動を通して、白神の大地に根付いた自然/文化/伝統を次の世代につなげる地域の人の「わ」をつくりたい。

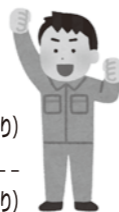


自治会や団体様向けに出前講座を随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

☎ 0185-76-4605
(八峰町産業振興課ジオパーク推進係)

働いてみませんか?

製造工程の機械オペレータ 募集
加工工程の機械オペレータ



年齢問わず。勤務時間等相談に応じます。ご希望の方はお気軽にお電話ください。面接は、土・日曜日でも可能です。社員食堂も完備しております。

製造課 日勤 8:00~17:00 時給 900円~1,000円 (社員登用あり)
夜勤 20:00~ 5:00 時給 1,100円~1,250円

加工課 日勤 8:00~17:00 時給 870円~ 900円(社員登用あり)

木質繊維板工場 能代市臈淵字亥の台2-6
アキモクボード株式会社 ☎ 0185-58-3131
☎ 090-4634-4636 (担当/市川)

八峰白神ジオパーク

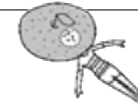
連載140回



事務局 八峰町産業振興課 ジオパーク推進係
☎0185(76)4605 FAX 0185(76)2203
HP <https://geopark.town.happo.lg.jp/>



白神の恵みに生きる



地域の人話を聞いて、
大地と自然と人のつながりを考えます

【地域の安泰を願ってご奉仕しています】



話をしてくれた人

神垣 睦廣 (かみがき むつひろ) さん

昭和15年生まれ。八森生まれ八森育ち。19代目白瀑神社宮司。趣味は、ビデオとカメラと工作。

●子どものころの遊び

昔は、テレビもないし、道路も車が走っていなかった。学校から帰ってくるとよく道路で遊んでいました。近くに竹藪があって、竹を切って剣や竹トンボを作って遊ぶんです。とにかく遊ぶものが何もなかったから、子どもはみんな小刀を持っていて、自分たちでなんでも作りました。私は今でも工作が好きで、ものを分解して中身を見るのも好きです。最近は簡単な雨量計を自作しました。

子どもの頃は、学校にプールがなかったから、午前中は海へ泳ぎに行き、午後からは滝へ行って滝浴びをしました。体に付いた塩を落とすために、シャワーの代わりにしていました。子どもたちにとって白瀑の滝というのは馴染みがあったのでないかな。昔は子どもも多かったし、先輩が後輩にいい面でも悪い面でもいろいろなことを教えていました。

●神社と自然のかかわり

白瀑神社に皆さんがお参りに来ると、心が落ち着ついた、癒されたとおっしゃいます。私自身、神社に行くとき気持ちが落ち着きます。今考えれば、神社のあるところはジオパークとの関わりがあり、昔から日本人の生活の中にあつたんじゃないかなと思います。日本人は自然の中に神がいるという自然崇拝でした。草木を見てもそこに神様がいらっしゃるという感覚で生活していました。そういう意味で自然というのは怖いけれども大切にしなければと思います。

●神社でのご奉仕

神社では、神様に地域を守っていただいているという気持ちでご奉仕しています。家と神社が離れているので、神社に常駐しているわけではないですが、できるだけ一日一回は神社に行こうと努めています。お祭りの中では常に地域の安泰、火災とか、海や山の事故が無いように神様をお願いしています。特にコロナ禍になってからは、コロナにかからないよう無病息災を祈ってご奉仕しています。今年はみこしの滝浴びを3年ぶりに行いましたが、開催を地域の人々が待っていてくれたように感じました。この神事は伝統としてずっと残していかなければと思っています。

